

## 平成27年度事業計画

狛江市シルバー人材センターは、平成23年4月、行政庁から公益目的事業を主として行う団体として、公益社団法人に認定を受けました。移行に伴い、様々な制約や義務の他に、役員には職務遂行責任と賠償責任が明確化され、職務執行の責任が増しました。

移行から5年。従来からの「請負・委任」のシルバー事業の法令遵守の適正就業が危惧される中、東京都シルバー連合でも、今年からいよいよ本格的に派遣事業を推進する動向が強まり、国の労働人口として、高齢者の労働力に更なる期待が寄せられています。

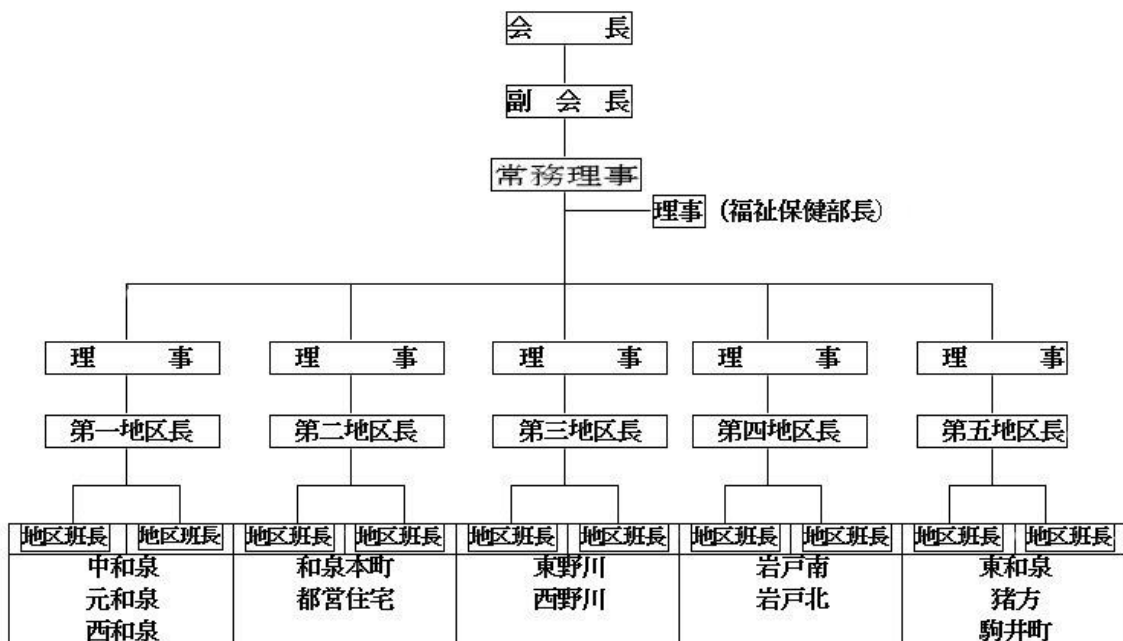
平成27年度は、第二次基本計画で掲げております「年輪が社会参加で明るい狛江」のスローガンの下、下記に記載してあります新たな組織体系図に記載してありますように、各地域、地区センターに活動拠点を設けてボランティア活動他、高齢者社会に必要な対策、事業等を地域で考案して理事会に上程して活動して行くことを目的とし、地域活動の促進から、会員のシルバー事業に対する参画意識の向上を図ります。

国の介護保険制度の改正に伴い、地域で対応できるような組織体制を27年度から構築して行きます。

また、センターの事業運営の安定化を図る為に、4月より民間に対する事務費率を10%に引き上げさせていただきます。

今年度は、役員をはじめ会員、事務局職員一同が新たな組織体制を基に公益社団法人として、地域社会での健全な組織運営に一丸となって取り組んで参ります。

### シルバー人材センター組織図



## 1 基本方針

- (1) 高年齢者の就業に関する情報の収集及び提供並びに調査研究
- (2) 高年齢者の就業に関する相談
- (3) 高年齢者の臨時的、短期的な就業機会の開拓及び提供
- (4) 財務体質の確立
- (5) 第2次基本計画(修正)の推進
- (6) 適正就業の推進について
- (7) その他必要な事業

## 2 重点事項

- (1) 会員の増強
- (2) 社会奉仕活動の充実
- (3) 安全就業対策の実施
- (4) 未就業者対策と就業率の向上
- (5) 自主事業の充実

## 3 実施計画の推進

### (1) 公益社団法人としての組織運営の推進

シルバー人材センター事業の円滑な運営を図る為、専門委員会を積極的に開催するとともに、新たな組織体系図の下、会員の組織に対する意識を啓発する。

・定時総会(平成27年6月)	年1回
・理事会	月1回
・三役会議	月2回程度
・専門委員会	月1回程度
(総務広報委員会(7月より総務委員会・広報委員会)・事業委員会・女性委員会アカシア・安全管理委員会)	
・地区長会議	年7回
・地区長・班長合同会議(6月まで)	年1回
・各地区班集会	随時
・安全管理委員・安全支援員等合同会議	年6回
・周年事業検討委員会	必要に応じ
・就業問題等適正化検討委員会	随時
・仕事別グループ会議	随時
・独自事業会議(パソコン・英会話・衣服工房ひまわり)	随時

(2) 就業開拓提供について

高齢者の臨時的、短期的な就業機会の開拓及び提供

① 開拓及び提供

- ・公共事業の受注拡大を図るため、狛江市に協力を要請します。
- ・独自事業のパソコン教室・子供及び成人向けの英会話教室を開講し、市民に提供します。
- ・独自事業の衣服工房「ひまわり」が新たに慈恵医科大学第三病院に月 1 回出店して、PR 活動を促進し、更なる拡大に努めます。
- ・事業委員会を中心に民間の就業開拓の拡大を推進します。
- ・提供目標数値  
毎月の受託件数 457 件、就業延日人員 4,400 人、契約金額 1,810 万円  
就業率 90%

② 未就業者対策及び就業率の向上

- ・就業者の募集情報をホームページと事務局通信に掲載し、情報提供に努めます。
- ・特定職場を終了した会員に対し、積極的に次の就業機会の確保に努めます。

(3) 普及啓発活動

高齢者の就業に関する情報を収集し、会員及び市民に提供します。

区 分	実 施 内 容	予 定 回 数
シルバーこまへの発行	全会員・各方面に配布して、事業に係る情報提供と会員相互の交流に役立てる。	年 4 回
事務局通信の発行	全会員に対する連絡事項、事業実績、就業者募集等の情報提供等を行う。	随 時
女性委員会 広報誌の発行	全会員に対し、女性委員会アカシアの活動に関する各種の情報提供及び女性会員の増強、就業の拡充、親睦を図る。	年 4 回
安全だよりの発行 安全通信の発行	全会員に対し、安全就業に関する各種の情報提供を行い、傷害事故・交通事故等の防止を図る。	年 2 回 随 時
シルバー広報 パンフレットの配布	シルバー事業の普及啓発活動を図るため、地域別全戸配布を行う。	随 時

ホームページ	4月より利用者が見やすいこと・わかりやすいこと・使い勝手が良いことを主眼にホームページを一新。 会員への情報提供はもとより、市民への情報提供として、受注可能な業務、パソコン教室、英会話教室、衣服工房ひまわり、入会案内等を掲載する。	随時
市広報誌の活用	事業内容等を広報し、高齢者就業の理解と参加を図る。 入会説明・相談日を掲載し会員増を図る。	随時 月1回
街頭広報活動	「シルバー月間」に市内駅頭・スーパー店頭等でチラシ、ポケットティッシュ等を配布し広報活動を行う。	年1回
市民まつりの参加	事業内容をPRし、市民の生活に役立つ身近な存在であることを周知する。	年1回

#### (4) 研修・講習の実施

会員の就業に関する知識・技能習得を目的とした研修・講習会等の実施

区 分		研 修 内 容
知識 習得 研修	東京しごと財団  第7ブロックシルバー人材センター	<input type="radio"/> 会長・副会長研修 <input type="radio"/> 理事研修 <input type="radio"/> 課題別役職員研修 <input type="radio"/> 監事研修 <input type="radio"/> 福祉・家事援助サービス <input type="radio"/> その他 <input type="radio"/> 会員研修
	独自の研修・講習会	<input type="radio"/> 接遇研修 <input type="radio"/> 自転車講習会 <input type="radio"/> 転倒予防講習会 <input type="radio"/> 女性委員会主催の講習会 <input type="radio"/> 自動車安全講習会 <input type="radio"/> 会員のフォローアップ研修
技能 研修	東京しごと財団	<input type="radio"/> IT研修(講師養成) <input type="radio"/> 襖・障子張替え <input type="radio"/> 植木剪定 <input type="radio"/> ハウスクリーニング <input type="radio"/> その他

(5) 調査研究推進について

① 会員増強対策

- ・就業者の不足している職種について、その職種に限定した会員を募集します。
- ・市広報紙「広報こまえ」に入会説明・相談日の日時を毎月1日号に掲載します。
- ・一般市民を対象とした講習会等を企画、参加者を募集します。

② 就業機会の公平化

- ・未就業会員・新入会員と共に優先的に仕事を提供します。
- ・就業内容により会員の交代を行い、長期就業者の是正を図ります。

(6) 入会・就業相談

① 入会者相談

区 分	実 施 内 容	予 定 回 数
入 会 説 明	センターの事業理念、事業内容、就業の仕方等を理解してもらい、センター事業の目的になじむ会員の獲得を図る。	月1回
入 会 審 査	入会受付と個別相談を実施する。	月1回
入会時研修及び 入会手続き	就業規程に基づきながら、組織についての説明及び会員の心構えと接遇研修後に入会希望者への入会手続き、会員証を発行する。	月1回

② 就業相談

区 分	実 施 内 容	予 定 回 数
会 員 相 談	未就業者には、職員による就業相談を積極的に実施する。	随 時
市 民 総 合 相 談	入会相談及び仕事の発注に関する相談を実施する。	年1回
発 注 者 相 談	仕事の発注に関する相談を実施する。	随 時

#### (7) 安全就業推進事業

安全就業に関して、安全管理委員会・安全支援員並びに安全就業推進員が中心となり安全対策を積極的に実施、推進します。

- ① 東京しごと財団と協調し、安全就業強化月間を設定して、安全の再確認及び安全意識の高揚を図ります。
- ② 東京都シルバー人材センター安全就業推進大会に参加します。
- ③ 東京しごと財団「安全・適正就業パトロール指導員」と就業現場を巡回します。
- ④ 安全管理委員会・安全支援員により就業現場を巡回し、安全指導を実施します。
- ⑤ センターに安全就業を喚起するポスターを掲示します。
- ⑥ センターに連続安全就業達成日数を掲示します。
- ⑦ 安全だより・安全通信に、安全就業に関する啓発記事及び情報を掲載します。
- ⑧ 安全だより・安全通信の補完として、会報等に安全就業と健康に関する啓発記事を掲載します。
- ⑨ 会員から安全標語を募集し、応募作品は会報等に掲載します。
- ⑩ 安全就業に係る各種講習会を開催します。
- ⑪ 作業別安全就業基準によって、会員に安全就業の意識を啓発します。

#### (8) 福利厚生・地域社会貢献

会員相互の連帯感とコミュニケーションを図るため、次の事項を実施します。

- ① 傘寿(80歳)の祝い
- ② シルバー独自による会員参加のイベント企画や市内で開催されるイベントに積極的に参加し、会員とのコミュニケーションを図ります。
- ③ 地域社会に貢献するため次の事項を実施します。
  - ・ 供養塚児童公園の毎週ボランティア清掃
  - ・ 狛江駅・市役所周辺のボランティア清掃
  - ・ 多摩川河川敷美化清掃の参加
  - ・ 学校安全ボランティアの参加
  - ・ 一般市民も対象にした講習会の実施

#### (9) 事務局

- ① 公益社団法人に対応する事務体制の強化を図ります。
- ② 事務の効率化と経費削減に引き続き努めます。

# 質 問 票

氏 名	
住 所	狛江市
電話番号	
質 問 内 容	

き  
り  
と  
り

質問のある方は、記入後、切り取って平成27年6月10日(水)までに事務局へお届けくださいますようお願いいたします